

■えひめ南予きずな博連携講座 13:30~15:00

講座番号① 手漉和紙の歴史・未来 -西予野村町の泉貨紙を知る-  
 募集30名  
 日時:10月8日(土)  
 会場:乙亥会館(西予市野村町) **現地集合**  
 講師:菊地 賢祐氏(菊地製紙)  
 シーバース 玲名氏(西予市野村町地域おこし協力隊)  
 大本 敬久(当館学芸員)  
 対象:小学生~一般 ※小学生は保護者同伴  
 参加費:無料  
 【締切】:9月24日(土)

講座番号② 大洲市内の近年の弥生時代の調査成果

日時:10月9日(日)  
 講師:岡崎 壮一氏(大洲市教育委員会)

講座番号③ 南予地方の四国霊場と遍路道標石

日時:12月18日(日)  
 講師:今村 賢司(当館学芸員)

■特別展「浄土寺・浄瑠璃寺と写し霊場」関連講座 13:30~15:00

講座番号① 「浄土寺・浄瑠璃寺と写し霊場」展のみどころ

日時:10月1日(土)  
 講師:今村 賢司(当館学芸員)

講座番号② 大正6年自転車遍路、南予を行く

日時:10月23日(日)  
 講師:井上 淳(当館学芸員)

講座番号③ 「石仏型の写し霊場 -三角寺新四国霊場と川之江新四国霊場-

日時:10月30日(日)  
 講師:井原 恒久氏(元愛媛県立図書館長)

講座番号④ 「浄瑠璃寺・法蓮寺と音節師」

日時:11月20日(日)  
 講師:前園 寛知雄(俊恵)氏(奈良芸術短期大学特任教授・法蓮寺住職)

■特別展「学校の宝物」関連講座

講座番号① 「学校の宝物」展のみどころ

日時:3月5日(日) 13:30~15:00  
 講師:富田 尚夫(当館学芸員)

講座番号② 幕末維新期の八幡浜の教育者、清家堅庭

日時:3月11日(土) 13:30~15:00  
 講師:井上 淳(当館学芸員)

講座番号③ 私立愛媛盲哑学校と森恒太郎-愛媛における障がい者教育のはじまり-

日時:3月19日(日) 13:30~15:00  
 講師:柚山 俊夫氏(伊予史談会副会長)

講座番号⑤ 史跡めぐり「南予の木造学校建築の魅力」 **バスツアー**

募集20名  
 日時:3月26日(日) 9:00~15:00(仮)  
 対象:愛媛県内の小学生~一般 ※小学生は保護者同伴  
 参加費:2,000~4,000円(予定)  
 【締切】:3月12日(日)

■歴史講座 13:30~15:00

講座番号⑥ 源氏物語講座 柏木と女三宮の運命と薫の誕生③  
 - 柏木の死、女三宮の出家 -

日時:11月26日(土)  
 講師:伊井 春樹(当館名誉館長)

講座番号⑦ 源氏物語講座 柏木と女三宮の運命と薫の誕生④  
 - 若君(薫)五十日の祝い -

日時:3月25日(土)  
 講師:伊井 春樹(当館名誉館長)

■古文書講座 13:30~15:00

講座番号③ 近世愛南の地誌『御荘旧記』を読む

日時:12月24日(土)  
 講師:織田 浩史氏(予土歴史文化研究会愛南支部支部長)

講座番号④ 近世愛南の地誌『御荘旧記』を読む

日時:1月21日(土)  
 講師:織田 浩史氏(予土歴史文化研究会愛南支部支部長)

■民俗講座 13:30~15:00

講座番号③ 石鏡黒茶と高知暮石茶 -四国山地の発酵茶文化-

日時:1月15日(日)  
 講師:大本 敬久(当館学芸員)

■体験講座

講座番号⑥ 「多肉植物の籠寄せ ~クリスマスアレンジ~」 **親子で参加OK**

募集5名(各回)  
 日時:12月4日(日)  
 ①10:00~12:00/②13:30~15:30  
 ※①②のどちらかの時間をお選びください。

講師:渡辺 ゆり氏  
 (succulent shop toiro 多肉スタイリスト®)

対象:小学生~一般 ※小学生は保護者同伴  
 参加費:3,000円  
 【締切】:11月20日(日)

講座番号⑦ 「しめ縄作り」

募集20名  
 日時:12月25日(日) 13:30~16:00  
 講師:上甲 清氏(元わらくろの会会長)  
 岡本 保氏(元宇和わらくろの会副会長)

対象:小学生~一般 ※小学生は保護者同伴  
 参加費:1,000円  
 【締切】:12月11日(日)

講座番号⑧ 「一閑張り ~かごバッグ作り~」 **2回連続講座**

募集15名  
 日時:第1回(上張り)3月4日(土) 13:30~15:30  
 第2回(仕上げ)3月18日(土) 13:30~15:30

講師:木城 香代氏(手仕事工房 雅楽多や主宰)

対象:小学生~一般 ※小学生は保護者同伴  
 参加費:3,000円  
 【締切】:2月18日(土)

**受講時のお願い**

- ①受付時に手指の消毒をお願いいたします。
- ②マスクの着用をお願いいたします。
- ③講座の写真撮影、録画・録音はご遠慮ください。

**申込方法** 希望する講座名・講座番号とご住所・お名前・年齢・電話番号など必要事項を記入し、**開講日の1週間前**までにハガキなどでお申し込みください。  
※定員に満たない場合は、申込締切後にも受け付けます。

**お問い合わせ** 企画普及グループ・歴史文化講座係  
 TEL(0894) 62-6222 FAX(0894) 62-6161

■展示スケジュール 2022.7-2023.3

2022	10	特別展 「浄土寺・浄瑠璃寺と写し霊場」 9月17日(土)~11月27日(日)	常設展 えひめの歴史と文化	新常設展 密●空と海ー内海清美展
	11	テーマ展 「長井數秋氏と愛媛の考古学」 7月2日(土)~11月27日(日) ▶開館記念日イベント 11月13日(日)		
2023	1	▶新春イベント2023 令和5年1月2日(月)・3日(火)		
	2	特別展 「学校の宝物」 令和5年2月11日(土・祝)~4月6日(木)(仮)		
	3			

■ご利用案内

■開館時間 9:00~17:30(入館は17:00まで)

■休館日 月曜日(下記カレンダーをご参照ください)

■観覧料

	区分	一般	団体(2割引)
常設展・テーマ展	大人(高校生以上)	540円	440円
	中学生以下	無料	無料
	65歳以上	280円	230円
新常設展	観覧無料		

※特別展の観覧料はその都度定めます。 ※団体は20名以上です。  
 ※テーマ展をご覧いただくには、常設展示観覧料が必要です。

Museum Calendar 2022.10-12

10月							11月							12月								
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土		
					1				1	2	3	4	5			4	5	6	7	8	9	10
2	3	4	5	6	7	8	6	7	8	9	10	11	12	11	12	13	14	15	16	17		
9	10	11	12	13	14	15	13	14	15	16	17	18	19	18	19	20	21	22	23	24		
16	17	18	19	20	21	22	20	21	22	23	24	25	26	25	26	27	28	29	30	31		
23	24	25	26	27	28	29	27	28	29	30	31											

愛媛県歴史文化博物館  
 MUSEUM of EHIME HISTORY and CULTURE

管理運営:指定管理者 いよてつ総合企画  
 〒797-8511 愛媛県西予市宇和町卯之町4-11-2 電話:0894-62-6222

【ホームページ】 <http://www.i-rekihaku.jp>

●発行日 令和4年8月1日 ●編集/発行 愛媛県歴史文化博物館

愛媛県歴史文化博物館 No.111  
**歴博だより**  
 Museum of EHIME History and Culture News



不動明王二童子像 室町時代 浄土寺蔵

浄土寺・浄瑠璃寺と写し霊場  
 えひめ南予きずな博



仏涅槃図 江戸時代 浄瑠璃寺蔵

令和4年  
**9月17日(土)・11月27日(日)**  
**会場** 企画展示室・文書展示室  
**時間** 9:00~17:30  
 (入館は17:00まで)

民俗

## 御府内八十八ヶ所道知るべ

年代：慶応2(1866)年  
法量：縦16.0cm×横11.5cm  
所蔵：当館蔵



『御府内八十八ヶ所道知るべ』

日本の巡礼といえば、西国三十三観音、坂東三十三観音、秩父三十四観音、四国遍路などが古くから知られています。西国と坂東と秩父をあわせた百観音巡礼も行われています。こうした著名な霊場は広範囲にわたり札所が存在するため巡礼するには多大な日数、経費、労力が必要とされ、一般の庶民にとっては、大規模な巡礼を行うのは困難でした。こうした状況のもとで、地方において西国三十三所や四国遍路の霊場を模した様々な写し霊場が成立します。

今回紹介するのは、江戸時代中期の1755(宝暦5)年、政治・文化の中心である江戸において、四国遍路の写し霊場として開創された「御府内八十八ヶ所」の案内記です。御府内とは町奉行の支配に属した江戸の市域を指します。本書は3冊からなり、発願主は江戸の大和屋孝助、三河屋利兵衛。御府内に写された八十八箇所の札所の道案内や縁起、該当する四国霊場の御詠歌、境内の景観などが絵入りで紹介されています。絵師は歌川広重の門人で「名所江戸百景」などを手掛けた二代広重が手掛けています。御府内八十八ヶ所の創始者については、信州浅間山真楽寺の憲浄僧正と下総国松戸宿の諦信が協力して開基した説、31番多聞院の正等和尚開基説など諸説あります。江戸から東京へと時代が進むにあたり、幾多の戦災や天災があり、移転を余儀なくされた札所が多くあります。日本の中心地である江戸で成立した御府内八十八ヶ所は、四国霊場を全国各地に広める影響を及ぼしたと考えられます。

※本資料は、特別展「浄土寺・浄瑠璃寺と写し霊場」(会期：9月17日～11月27日)で展示します。

(専門学芸員 今村 賢司)

民俗

## 煮干しの干し場風景写真 (窪田重治写真コレクション)

年代：昭和37(1962)年  
法量：縦14.3cm×横21.1cm(写真のみ)  
所蔵：当館蔵



この写真は、現在整理を進めている地理学者の窪田重治写真コレクションの調査カードに貼られた一枚。窪田氏は「宇和島市、リアス式海岸の宇和島湾の真珠養殖場と大浦漁村の煮干し(いりこ)の干し場」とキャプションに記載しています。手前には煮たイワシが一面に干され、干したイワシを確認したり並べ直しをしている人や、空いたスペースにイワシを干す準備のために道具を運ぶ人の姿が見えます。右手には、イワシを煮たり干したりするために必要な道具を収納していたと思われる建物も確認できます。奥に見える湾の水面には、真珠養殖のための筏が浮いています。

今回この写真を九島出身の方に見てもらったところ、「干し場の対岸に、九島中学校が写っていますので、干し場は大浦ではなく、石心または白浜あたりではないかと思います。子どもの時分には、対岸にある親戚の作業場で煮干し作りの手伝いをしていました」と話されました。撮影場所は宇和島市大浦ではなく、九島の可能性があります。当時の宇和海沿岸地域では、竇台に並べられた煮干しイワシと宇和海に浮かぶ真珠養殖筏は、よくみられる風景だったのでしょ。

『愛媛県史』によると、「昭和三〇年代に入ってイワシの魚獲が急速に衰退し、真珠養殖とハマチ養殖漁業がこれに取って替わった」とあります。窪田氏は、目の前に広がる煮干の干し場と真珠養殖の筏を一枚の写真に収めることで、イワシ漁から真珠養殖へと変わりつつある宇和島の漁村の様子をとらえようとしたことが伺えます。

(専門学芸員 安藤 久美子)



# 空海と四国遍路展



「密●空と海」(映像)

愛媛県歴史文化博物館では、平成24年から新常設展として「和紙彫塑による弘法大師空海の世界 密●空と海—内海清美展」を展示するとともに、空海や四国遍路に関する特別展や講座など様々な活動を展開してきました。また、四国4県で進められている四国遍路世界遺産登録への取り組みにも協力しており、その一環として、今回、愛媛県美術館「国宝 高野山金剛峯寺展」と連携して、「空海と四国遍路展」を開催いたします。

令和4年

10月1日(土)～11月20日(日)

(「国宝 高野山金剛峯寺展」と同時開催)

主催：愛媛県、四国遍路日本遺産協議会  
協力：「国宝 高野山金剛峯寺展」実行委員会(愛媛県、あいテレビ)・アトムグループ  
会場：愛媛県美術館新館2F 常設展示室2  
料金：無料

展示資料：①当館所蔵の空海・四国遍路関係資料(左写真)

②当館新常設展「密●空と海-内海清美展」PR映像(右上写真)



四国案内(当館蔵)

## 友の会よりお知らせ

10月1日より友の会に入会いただく場合は、会費が半額になります。18歳以上の個人会員なら3000円▶1500円です。会員の資格は、会費を納入した日から、その年度の3月31日までです。10月1日以降に開催される友の会主催の会員限定の行事にもご参加いただけます。常設展・特別展への入場が無料。ワークショップなどの材料費が割引となります。博物館の刊行物が割引価格で購入できます。ぜひこの機会にご入会ください。

お問合せ先：友の会事務局

0894-62-6222



## 開館記念日イベントのご案内

当館は今年で開館28年目を迎えます。11月13日の開館記念日は、常設展・特別展が無料でご観覧いただけます。また今年は3年ぶりに「どんぐりマルシェ」を開催します。マルシェでは、愛媛県南予地方の特産品や食品、手作りのかわいいアクセサリや小物があつまります。皆さんぜひ博物館へお越しください!

11月13日(日)  
常設展 無料  
特別展 無料



## れきはくのアシあと



「れきはく歴史文化講座」では、モノづくりをする「体験講座」があります。令和4年度上期では押し花アートや、日本の植物から作られたアロマオイルを使った練り香水・ルームスプレー作りの講座を実施しました。毎回人気が高く、今回3回目の実施となったのが「一閑張りのかごバッグ作り」です。外側は、あらかじめ下張りされたカゴに自分好みの布を選び糊で貼りつけ、内側は大洲和紙を使用します。女性だけでなく、男性の方の参加もあり、こちらの講座は来年3月にも実施予定ですので興味のある方はぜひお申し込み下さい(多数の場合抽選)。また昨年度開催した「しめ縄作り」の講座を今年も行います。講師は宇和町の注連縄作家で、その作品は都市部や若い方々からも注目されています。体験講座は、できるだけ沢山の方に参加していただきたく、コロナの影響で先生に手取り足取り教えて頂くという状況は難しいのですが、先生の人となりに触れながら、隣近所さんと教え合いながら、皆さんがごやかに制作されています。今後も歴史や文化に関する講座を実施していきますので、チラシやホームページをチェックいただき、どうぞお気軽にお申込ください。

